

ラン科

タシロラン

Epipogium roseum (D.Don) Lindl.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… NT

■ 県内分布

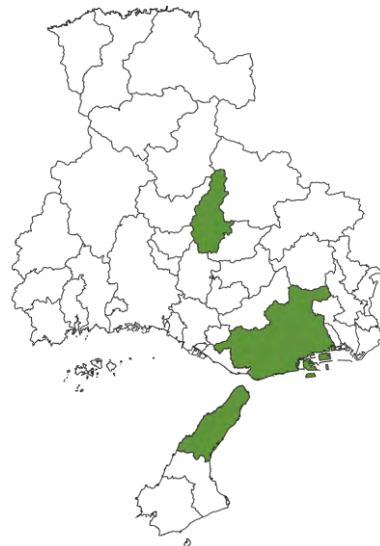
神戸市、多可町、淡路市

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

3ヶ所で新たに確認された。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

生育地の樹林の保全が重要である。

■ 種の概要

暖温帯から熱帯の常緑広葉樹林に生える。茎は楕円形の根茎から出て、高さ20-50cm、白黄色、まばらに膜質の鞘状葉が数個つく。5-7月、白色花をやや多数、総状につける。